

会員だより

【私の夢】・・・希望???

井上 啓史

昨年4月から地域「(こども広場) = 小学校が終わってから1年~6年まで毎週月曜日14時30分~17時まで、20名前後の児童を9名のスタッフで、「公民館内でボランティア」で預かっています。学童保育や、児童クラブとは違い食べ物の提供や宿題等を教えることはできません。児童の行動を事故の無いように見守っているだけです。コロナ禍でリモート授業も十分に受けられない現状を見て、今年の4月からiPatを手にしても、基本的な打ち方も判らない子どもたちを考えた場合、興味のある子供だけでも「こども広場」で「タイピスト練習」をしてはとスタッフに提案、タイミング良く、昨年まで青年海外協力隊員としてガーナでパソコンを教えていたTさんに、ボランティア先(こども食堂)でお会いすることが出来ました。「こども広場」の取組みを話



したところ引き受けていただき、5月から少しずつ実施できるようになりました。我々の心配は何処えやら、キーボードを見ないで、デスクトップを見ながら10本の指で打てる子供達にびっくりしました。頭で覚えるのではなく、指が覚えるように練習を重ねています。しかし、Tさんは9月にはイギリスへ2年間留学が決まっており、毎月1回、イギリスのTさんと、会話とか、イギリスの生の情報、イギリスの子ども達との交流など、リモートが出来れば児童たちも、国際感覚が実感できるチャンスがある、とTさんと話しています。子ども達と「夢」を膨らませています。

JTB もリモートによる旅行相談が実施されています。(ご存じとは思いますが) 店舗に行かなくても、社員とリモートで対面しながら完結出来ます。私も友人の9月の旅行をリモートで申し込みました。出来るだけ早くコロナが終息し、JTB にリモートで旅行がどんどん申し込まれる日を願っています。

私たち夫婦は来年3月、結婚50年(金婚)を迎えます。内助の功で今まで元気に暮らすことが出来ました。今回、家内は体質に合わないのでコロナワクチン接種は受けることが出来ません。コロナに掛からないよう、私も注意を払いながらコロナを乗り越え、10年後、孫が大学を卒業するまでは、夫婦円満、元気に生活を続けたいと思っています。これが私たち夫婦の「10年先の夢」です。

最後まで読んでいただきありがとうございました。

皆様もいつまでも元気で、「夢」を持ち続けてお過ごしください。

